

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)
特定自主検査記録表

証明書
発行日 R3 年 11 月 19 日 様式SR-EB-01-E
証明書
発行No. 9-12 標準
No. 0608000

3 年 間 保 存

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名	東 空	管理 No. YH-010	(検査済装着機械) メーカー名	マチダ	使用者住所 氏名又は名称	伊城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型 式	TNB2M		型 式	U20-3A	機械管理者氏名	町田 宗才
製 造 番 号	469		製 造 番 号	50492	検査業者登録No.	第 1 7 号
性 能	95 kg		検査 年月	R3 年 9 月	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 吉 博
検査 実施場所	マチダテクノ(株)				責任者	
検査 年月日	R3 年 11 月 19 日		検査者 氏名	知念 政史 		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査 方法	検査結果		補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査 方法	検査結果		補修 内容
					良	不良							良	不良	
ブレーカ本体	1	ブレーカ 上	封入ガス圧力、ガス漏れ、 接続部緩み（空圧式）、取付	目視 石けん水 圧力計	✓			ブレー ケッ ト等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、 ブラケットはめ合い部摩耗、 取付	目視	✓				12	取付けピン、 ブシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓		
	3	ブレーカ 下	亀裂、損傷、摩耗、取付、 チゼルしゅう動部ブシュ摩耗、 油漏れ、給脂	目視 スケール	✓				13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	—	—	—
	4	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、 むら打ち、異音）、油漏れ	目視 操作 聴診	—	—	—	油圧装 置	14	フィルター エレメント、 ケース	汚れ・目詰まり・損傷、 油汚れ、取付	目視	✓		
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓				15	配管（ホース 類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじり、油漏れ、取付	目視	✓		
	6	チゼル保持ピン 用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓				16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓		
	7	チゼ ル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓				17	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら 打ち、異音）、ガス封入圧	目視 聴診 圧力計	✓		
空圧装置（空圧式）	8	エア－ホース	損傷、ひび割れ、劣化、 緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	—	—	—	表示	18	表 示 板	損傷、取付	目視	✓		
	9	操 作 弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	—	—	—	操 作	19	操作レバー等	ストローク、水たまり	目視 操作	✓		
	10							安全 車体	20	飛 来 物 防 護 設 備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓		
									21						
								総 合	22	総合テスト	作動、異音振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診	✓		

事業 要請 者等 への 等	次回特定自主検査実施年月	R4 年 11 月
	定期的に点検及びケリスアップして下さい。	

補 修 等 の 措 置 内 容			
照会No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号	交換 ×	分解 交換 ⊗	修理 △	調整 A	締付 T	清掃 C	給油 水 L	該当 なし —

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明書 3 年 9 月 8 日 様式SR-EHC-01-E

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行No. 9-12

標準
No. 0668000

メーカー名	7ボタ		管理 No.	J4-055		使用者住所	伊城村字久場1991番地			
型式	U20-3A		氏名又は名称	町田機工株式会社						
製造 番号	50492		稼働 時間	339 h		機械管理者氏名	町田宗才			
性能	0.06m³		検査業者登録番号	第 1 7 号						
検査 実施場所	金武町 金武		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)						
検査 年月日	R3 年 9 月 8 日		検査者 氏名	平川善之						
責任者名	又吉 悟									
区分	No.	検査箇所	検査内容				検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱性・ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (1290 min⁻¹)、無負荷最高回転 (2290 min⁻¹) c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油重 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁すき間 弁すき間(最大 mm・最小 mm) (排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) i *噴霧状態 良○・不良× j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み、脱着、防振ゴムの損傷・劣化				目視、操作、聴診	✓		
			※ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。 ※弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a,b,cに異常がない場合は、この検査を省略してもよい。							
	2	*潤滑装置	油面、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷				目視	✓	✓	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老朽、エレメントの汚れ・目詰まり				目視	✓		
	4	*冷却装置	水漏れ、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老朽、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付				目視、触診、スケール	✓		
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷				目視、触診、電圧電圧計	✓		
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動				目視、操作、聴診、圧力計	—	—	
	7									
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				目視、聴診、触診、探傷器	✓	
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				目視、聴診、触診、探傷器	✓	
		10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老朽・摩耗)				目視、スケール、探傷器	—	—
		11	ゴム履帯	スチールロード切断・損傷、ゴム(欠け・老朽・摩耗)、心金脱着、たわみ				目視、スケール	✓	
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ				目視、操作、探傷器	✓	
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油重、汚れ、油漏れ				目視、聴診、触診	✓	
14										
制動	15	駐車ブレーキ	効き				目視、操作	✓		
	16									
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピンシール損傷				目視、操作、ノギス、探傷器	✓		
	18	ツース	脱着、かた、摩耗				目視、触診	✓		
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、かた、取付				目視、操作、探傷器	✓		
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷				目視、操作、ノギス	—	—	
	21									
油圧装置	22	作動油タンク	*油面・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付				目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ				目視、触診	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老朽、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付				目視、触診	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧				目視、聴診、触診、テスト	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱				目視、聴診、触診、テスト	✓		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷 旋回用 冷却用 走行用 ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用				目視、操作、スケール、タイマー	✓		

3 年 間 保 存

J4-055

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容
					良	不良	
油 圧 装 置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
	31						
操 作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓		
	33						
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓		
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ヒビや亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレブテ	✓		
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓		
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓		
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓		
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロッカー・キー作動、 ガラスの割れ・損傷	目視、操作	✓		
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓		
	42	座席 (調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓		
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	44	表示板	損傷、取付	目視	✓		
	45	灯火装置、警告器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓		
	46	計器類	作動	目視	✓		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓		
	48	給油脂	給油脂不足、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓	
	49						
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排 装 気 置	51	** 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の破損・損傷、排気温度警告装置の配線破損・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの破損・損傷	目視、聴診、レンジ等	✓		

事業 者 等 の 要 請	次回特定自主検査実施年月	R4 年 9 月
	オイル等は、使用前に点検して下さい。	

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容
1	エア-クリ-ター-不足	R3.9/8	エア-クリ-ター-補修
2	エンジンオイル不足	"	エンジンオイル補修
48	給油脂不足	"	給油脂補修

備 考	記 号	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付られた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
		交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
		×	⊗	△	A	T	C	L	-